

2025年への対応方針

1. 基本情報

【 2024 年 3 月時点】

医療機関名	医療法人大和会 西毛病院
所在地	群馬県富岡市神農原559-1
沿革	昭和41年4月：精神科病床180床にて開設 平成11年4月：老人性認知症療養病床60床増床、療養病床112床増床 平成19年4月：新棟開設 療養病床88床増床、精神科病床360床、療養病床200床（医療100床・介護100床）：計560床 平成28年4月：介護療養型老人保健施設せいもう開設・定員50名（医療療養病床50床を転換） 平成30年9月：西毛病院介護医療院開設・定員150名（介護療養病床100と介護療養型老人保健施設50を転換） 現在：精神科病床360床、療養病床50床、介護医療院150名

2. 病床について (病床機能ごとの病床数 (一般・療養))

現在	合計					
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	
	50 床	床	床	床	50 床	床
	平均在院日数	日	日	日	85.0 日	
	病床稼働率	%	%	%	77.5 %	%

- ※1 在棟患者延べ数(年間) / ((新規入棟患者数(年間) + 退棟患者数(年間)) / 2)
- ※2 在棟患者延べ数(年間) / 許可病床数(現在) / 365
- ※3 在棟患者延べ数(年間)、新規入棟患者数(年間)、退棟患者数(年間)は直近の病床機能報告で報告した数値を使用してください。



将来 (2025年)	合計					廃止	介護保険施設等への移行
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			
	50 床	床	床	床	50 床	床	床

2025年に向けた病床活用の見通し

急性期の一般病院の入院から在宅復帰までの間の在宅復帰を目標にした医療・介護の提供、他の病院での入院対応が困難な認知症患者の身体合併症やBPSDに対して入院から在宅復帰まで一貫した医療の提供、認知症患者や精神科患者の病状悪化時に早期に入院対応を行い早期に在宅復帰を目指した医療の提供を行う。また、在宅復帰の困難な患者に対して併設の介護医療院や介護老人保健施設などと連携して長期療養やターミナルケアまで、その方に必要な医療・介護に応えられるテラーメイドな病床活用を行っていく。

3. 医療機能について

診療科目	4 科 (精神科、内科、皮膚科、歯科)
------	-----------------------

現在	がん	○	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	○	精神疾患	○	在宅医療
	救急		災害	へき地	周産期		小児	○	その他
	「その他」の具体的な機能		脳血管疾患・運動器リハビリテーション 廃用症候群リハビリテーション						



将来 (2025年)	がん	○	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	○	精神疾患	○	在宅医療
	救急		災害	へき地	周産期		小児	○	その他
	「その他」の具体的な機能		脳血管疾患・運動器リハビリテーション 廃用症候群リハビリテーション						

4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関	富岡総合病院	公立七日市病院	
主な紹介先医療機関	富岡総合病院		

5. 当院の特徴について

特徴的な 認知症ケア	高齢な患者が入院されるため、認知症ケアチーム（認知症専門医師、専門看護師）の介入により、認知症の予防・治療の提供をしている。また、認知症カフェや認知症フェスタ等を開催することにより、家族様、一般の方に啓発活動を通して、理解を深める。
特徴的な 在宅医療	他の一般病院で急性期を終えた患者や、在宅・介護施設等からの合併症やBPSDが増悪した患者の受け入れを行う。入院中は在宅復帰に向けてリハビリを行い、院内の多職種カンファレンスで在宅復帰に向けた取り組みを行い、退院前に退院後の関係職種を交えた在宅復帰会議などを行う。また、在宅療養が継続できる環境の提供に配慮した医療を提供している。精神疾患・認知症の患者に対しては入院時から退院を目標とした計画を作成し、退院以後の安定した在宅療養維持ができる環境調整などを行っている。

6. 現状と今後の方針等

当院の現状	<ul style="list-style-type: none"> 患者様の全身管理を念頭に、患者様に適した医療、認知症ケア、リハビリテーションを提供し、在宅や施設等へ戻れるように対応している。 慢性期疾患の患者様で長期入院されている場合、終末期医療まで提供できるよう対応している。
当院の未来像	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者に対する適切な医療が提供できるよう、今まで以上に認知症ケアやリハビリテーション機能の拡充を図る。 社会的ニーズに応えられるよう、地域の病院、診療所、介護保険施設等との連携を深め、患者様・家族様の利便性を高め、当院や併設介護医療院、介護老人保健施設等において、患者様に必要な医療・介護を提供する。
その他 (県民・受診者へのメッセージ等)	<ul style="list-style-type: none"> 患者様、家族様のニーズに沿った医療・介護ができるようサポートしていきます。 大和会職員は、「和」の心を持って、安心できる医療・介護を提供します。

2025年への対応方針

1. 基本情報

【 2024 年 3 月時点】

医療機関名	医療法人小泉 小泉医院
所在地	群馬県富岡市富岡891番地
沿革	昭和48年11月2日 個人医院（小泉産婦人科医院、院長 小泉浩吉、一般病床9床）として、開業 平成19年10月1日 小泉幸彦医師が常勤として診療に加わる 平成25年6月27日 医療法人に改組（理事長 小泉幸彦） 現在に至る

2. 病床について（病床機能ごとの病床数（一般・療養））

現在	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等
	9 床	床	9 床	床	床	床
	平均在院日数	日	日	日	日	
	病床稼働率	%	%	%	%	

※1 在棟患者延べ数（年間）／（（新規入棟患者数（年間）＋退棟患者数（年間））／2）

※2 在棟患者延べ数（年間）／許可病床数（現在）／365

※3 在棟患者延べ数（年間）、新規入棟患者数（年間）、退棟患者数（年間）は直近の病床機能報告で報告した数値を使用してください。



将来 (2025年)	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行
	9 床	床	9 床	床	床	床	床

2025年に向けた病床活用の見通し	軽症の肺炎や大腸ポリペク後の状態観察。 睡眠時無呼吸精密検査の一泊入院等の活用を予定。
-------------------	--

3. 医療機能について

診療科目	13 科（内科、消化器内科、胃腸内科、腎臓内科、呼吸器内科、アレルギー科、循環器内科、心療内科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、精神科）
------	--

現在	がん	脳卒中	心血管疾患	○	糖尿病	○	精神疾患	○	在宅医療
	救急	災害	へき地		周産期	○	小児		その他
	「その他」の具体的な機能								



将来 (2025年)	がん	脳卒中	心血管疾患	○	糖尿病	○	精神疾患	○	在宅医療
	救急	災害	へき地		周産期	○	小児		その他
	「その他」の具体的な機能								

4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関	下仁田厚生病院		
主な紹介先医療機関	公立富岡総合病院	公立七日市病院	

5. 当院の特徴について

特徴的な 内科、婦人科の 外来連携	内科医師、婦人科医師、常勤の特色を活かして、同日に複数科にまたがる症状や疾患と診察いたします。
特徴的な 早朝から夜までの 外来診察	平日、朝8:30から夜7:00まで、土曜日、朝8:30から夕5:00迄診察を行い、患者さんの診察時間への多様なご要望にお応えします。

6. 現状と今後の方針等

当院の現状	当院は、療養支援診療所であるが、訪問診療、往診件数は、決して多いとは言えない現状である。
当院の未来像	多くの患者さんから、訪問診療、往診をご依頼頂けるよう益々努力をして行く所存です。
その他 (県民・受診者への メッセージ等)	2名の医師で、幅広く皆様のニーズに応えられるよう、頑張っていこうと思います。